

<p>会報 きらめき <b>煌</b></p> <p>題字： 眞下晴巳 会員</p>	<p><b>第37号</b> 発行 平成30年8月 公益社団法人 向日市シルバー人材センター 〒617-0006 京都府向日市上植野町南開 66-1 TEL：075-932-3987 FAX：075-934-8600 URL：http://muko-sjc.com/ e-mail：muko@sjc.ne.jp</p>
--	---

## 受賞おめでとうございます



平成30年5月21日 会員表彰(平成30年度定時総会にて)

- |                  |                  |             |                       |                  |             |             |                  |             |                       |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |             |
|------------------|------------------|-------------|-----------------------|------------------|-------------|-------------|------------------|-------------|-----------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------|
| 上<br>植<br>野<br>町 | 鷄<br>冠<br>井<br>町 | 森<br>本<br>町 | 森<br>田<br>中<br>達<br>雄 | 井<br>口<br>孝<br>雄 | 岩<br>元<br>悟 | 牧<br>野<br>實 | 橋<br>本<br>日<br>朗 | 寺<br>戸<br>町 | 山<br>田<br>久<br>仁<br>雄 | 平<br>林<br>勇<br>夫 | 坂<br>本<br>勇<br>吉 | 東<br>澤<br>順<br>弘 | 川<br>崎<br>順<br>子 | 平<br>井<br>義<br>雄 | 大<br>西<br>紀<br>昭 | 道<br>場<br>愛<br>子 | 實<br>政<br>隆 |
|------------------|------------------|-------------|-----------------------|------------------|-------------|-------------|------------------|-------------|-----------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------|

### 受賞者の皆さん

長年にわたり会員として就業され、シルバー人材センターの基本理念である自主・自立・共働・共助のもと、豊かな知識と経験を活かし、センターの発展に寄与された15名の方が受賞されました。

## 会員表彰

# 定時総会報告

5月21日(月)、イオンモール京都桂川イオンホールにおいて、向日市シルバー人材センター平成30年度定時総会を、会員347名の内、出席者290名(会場出席者74名、委任状・議決権行使書提出者216名)により開催いたしました。

廣田理事長は「生涯現役社会実現の受け皿といたしまして、就業機会の拡大及び会員の拡大に引き続き努めるとともに、事業活動の円滑な運営を図ってまいります」とあいさつしました。



開会の挨拶をする廣田理事長

また、来賓として、安田向日市長、南京都府山城広域振興局副局長、永井向日市議会議長、武田京都七条公共職業安定所長にご臨席いただきました。

報告・議案事項は次のとおりです。

### 報告第1号

平成29年度収支補正予算について

### 報告第2号

平成30年度事業計画について

### 報告第3号

平成30年度収支予算について

### 議案第1号

平成29年度事業報告について

### 議案第2号

平成29年度収支決算報告について

監査報告

### 議案第3号

理事長への権限委任について

### 議案第4号

役員の変更について



今年は15名の会員の皆様表彰を受けられました

以上、提案された各議案については、満場一致ですべて承認されました。

なお、平成29年度の契約金額は前年度と比べ公共事業で3.6%の減、民間事業で2.1%の減、全体として、487万円、率にして、2.9%の減となりましたが、経常支出の削減等により、単年度収支は90万円余りの黒字となりました。また、会員数は、平成29年度末で366名と、前年度に比べ25名の減少となりました。

表彰式では賞状と記念品が手渡されました



## 役員の変更

退任理事

小林 賢次

新任理事

柴崎 重信



# 会員表彰 ～受賞者の声～

## 受賞にあたって

寺戸町 牧野 寛

この度、向日市シルバー人材センターより表彰をいただきました、牧野でございます。

正直ご迷惑をおかけしたこともあり、表彰を受けて良いものかどうか迷いもありました。思ってもみなかった表彰に大変驚きましたが、反面大変光栄な事と思いき喜んでおります。



思えば色々な仕事にお声かけをいただき、大変貴重な経験もさせていただきました。

一番最初にいただいた作業は、公園の散水作業でした。以後、様々な業務を経験させていただきました。現在は主に学童の交通指導をいただいております。指導に立つ所は自宅から2km弱程度の場所であり、早足で片道20分程です。往復すると、ちょうど有酸素運動の1クール程度です。

健康維持のため向日市の健康増進センター(ゆめパレアむこう)に行って運動をしておりますが、トレーナーによると有酸素運動は20分以上やって初めて効果が出始めると聞いております。シルバー人材センターで体を使う業務をやっている時は、お金をいただいて運動にもなると思うことができます。すると、どんな作業も気持ちがお楽になり作業も楽しくなってきました。実にありがたい事です。

どんな作業でもお声をかけていただいた時には、特別の事情が無い限りお受けするように心がけております。事務所で配置業務を担当される方は、適材適所、そして会員に公平にと考慮されての声かけだと思いますので、最大限協力することが要求されているものと考えます。

作業に入る時は、その仕事の目的と意義の理解に努め、手順ごとのポイントはどこかを考えながら完璧な仕事を目標に心がけて対応して参りました。諸先輩と共同で作業する時に、先輩の仕事に立ち向かう誠実な姿勢に接すると、その人柄や姿勢に学ぶところも多くあり、同時にその元気に感心させられながら、私も元気をいただきました。頑張らなければという思いであります。

今後も会員の皆様、理事長はじめ役職員の皆様方にお世話になる事と思いますが、よろしく願います。ありがとうございました。

## 永年表彰を受けて

寺戸町 平林 勇夫

自然と緑を身近に親しみながら、その緑は人びとの心を癒してくれます。

そんな環境の中にある、シルバー人材センターに務めて早や15年の月日が経過しました。



その間、職員の方々、数多くのシルバーの良き友と出会い、第2の人生を歩んでおります。これも全て皆さまのお陰さまと、日々感謝をしております。

また、今年のシルバー定時総会に於いて、皆さまの代表として「永年表彰」を受けました。心より感謝御礼申し上げます。大変に有り難う御座いました。

今後も健康に気をつけながら、自分なりに皆さまと仲良く頑張っていく決意です。よろしく願います。そして向日市シルバー人材センターの益々の発展を、お祈りいたします。

# 安全・適正就業委員会

6月6日(水)に平成30年度第1回安全・適正就業委員会を開催しました。

会議では、安全・適正就業委員の委嘱状交付、正副委員長の選出に続き、安全パトロールなど今年度の活動予定をはじめ、安全標語の選出、全国の重篤事故の



安全・適正就業委員の皆様  
(前列左から平託治、平林勇夫委員長、柳川則之、安田正夫、後列左から佐竹治好、上澤史郎、小髙隆、片岡法康 各委員)

交通指導の現場をパトロールする委員



発生状況、安全・適正就業推進大会について報告がありました。  
また、当センターの事故発生状況に基づき、職種別就業中の問題点について議論を行いました。

## 事故報告

平成30年1月から7月に発生した事故は以下のとおりです。

- 植木の剪定中、木の枝葉で隠れていた電話線に気づかず誤って切断した。
- 大型ごみの搬出時に、養生用の毛布がずれて、廊下のフロアリングに傷をつけた。
- バイクで通勤時、駐輪場に入る際に、雨により視界が悪く転倒し、右足の大腿骨を骨折した。

## シルバー保険

シルバー人材センターでは、会員の皆様に安心して就業していただくため、就業中にけがなどを被った場合に補償を行う「傷害保険」と、就業中に他人の身体や財物に損害を与えた場合に補償を行う「賠償責任保険」に加入しています。

### 【傷害保険】

給付内容は「通院保険金」「入院保険金」「死亡保険金」があります。

### 【賠償責任保険】

(他人への身体への賠償)5億円 (財物の賠償)1事故5千万円  
※適用範囲がありますので、詳しくは事務局にお問い合わせください。

# 安全標語

当センターの  
平林会員が  
最優秀賞を受賞!

安全標語の募集にたくさんのご応募をいただきありがとうございます。

集まった33作品を委員会にて審査し、その中から2作品を当センター代表として京都府連合会安全・適正就業委員会へ推薦しました。その結果、平林会員の作品が最優秀賞に選ばれました。

## 京都府シルバー人材センター連合会 平成30年度安全標語受賞作品

- |      |                   |      |       |
|------|-------------------|------|-------|
| 最優秀賞 | 作業前、心のヘルト 締め直せ    | 向日市  | 平林 勇夫 |
| 優秀賞  | 事故を呼ぶ 慣れが 油断が 慢心が | 長岡京市 | 野間口 正 |
| 優秀賞  | 声かける 気遣う心が 事故防ぐ   | 南丹市  | 藤田 孝一 |



上植野町 谷 英夫



# 危険は隣り合わせ

寺戸町 柳川 則之

先日、分別ゴミ収集ステーションでの出来事です。



ゴミ収集容器を並べて前出しのゴミを仕分け作業中、ゴミを出しに来た若い男性が、空ビンを入れ容器に投げつけていてビンが割れていたのです、割らないように静かに入れてくださいと注意をしようとしたその矢先、投げつけたビンの割れた破片が飛んで来て僕の目の中に入った。突然な事でビックリしたが、慌てずに目を開けたままで指で目を広げ、タオルでそっと払うようにしたらうまく破片は取れたので二安心。そのまま手で目をこすっていたら大変なことになっていただろう。

その時、衛生公社の人がいて、投げ入れていた人を「何をやっているんや」と叱りつけ「警察に電話しますよ」と言ったり、僕に病院へ行くように言ってくれましたが、ビンの破片は取れたのと痛みも和らいだので、警察に電話するのは止めてくださいとお願いした。



分別収集の現場をパトロールする委員

とつさに、投げつけていた人が市役所の方に、自分の非は棚において怒鳴られた事を告げ口されるのではと思つたからです。衛生公社の人と投げつけていた人の話が落ち着いてきたので、投げつけていた人にビンは割れたら資源ゴミでなく埋め立て品になるので割れないようにとお願いをした。

一つ間違えたら目の玉に刺さったり傷ついたり、細菌によって失明の恐れがあり、後で思えばぞつとする。

この事はすぐに事務局に報告をした。又、ゴミ収集ステーションの作業くらいでと思わないで、作業従事者の方は気をつけて作業に従事してください。

# 熱中症に気を付けましょう!!

夏の暑い季節になり、熱中症になる人が増えています。

熱中症についてよく理解し、就業時などの暑さ対策を万全にする必要があります。

## 熱中症とは

室温や気温が高い中で、体内の水分や塩分(ナトリウム)などのバランスが崩れたり、体内の調整機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさ、ひどいときには、けいれんや意識の異常など、様々な障害をおこす症状のことです。

家の中でじつとしていても室温や湿度が高いために、体から熱が逃げにくく熱中症になる場合がありますので、注意が必要です。

## 熱中症予防のための6つのポイント

- ① 部屋の温度をこまめにチェック!  
(普段過ごす部屋には温度計を置くことをお奨めします)
- ② 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう!
- ③ のどが渇く前に水分補給!  
また、のどが渇かなくてもこまめに水分補給!
- ④ 外出の際は、体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も!
- ⑤ 就業中は、無理をせず、適度に休憩を!
- ⑥ 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを!

## 熱中症 対処方法

就業中等において頭痛、吐き気、嘔吐、めまい、立ちくらみ等の症状があれば、ただちに仕事を中止して十分に休養をとってください。

- ① 涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静にする。
- ② エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす(脇の下、太もものつけねなどを冷やす)。
- ③ 飲むようにすれば水分を少しずつ頻回に取る。

\* 持病がある場合は、かかりつけの医師とあらかじめ相談し、熱中症対策についてアドバイスをもらっておきましょう。



接遇マナーの基本について楽しく学びました

# 接遇マナー研修

をお招きし、3月15日(木)、向日市福祉会館で接遇マナー研修を開催しました。会員32名及び事務局職員3名が受講し、接遇マナーの大切さを再認識しました。

一般社団法人日本OJTインストラクター協会より、東田圭世先生

研修では、「楽しく学ぶマナーの基本とアンガーマネジメント」と題し、第一印象の重要性、マナーの5原則、アンガーマネジメントなど具体的にわかりやすい内容で、受講した会員の皆さんも大変参考になったと好評でした。

## ● 受講者の感想 ●

- ◆ シルバー人材センターの会員として派遣先に良い印象を持っていただけるように、内容を理解するため再度資料を読もうと思う。
- ◆ 怒りを抑える方法が種々あることを知り、怒った時には6秒の事を思い出し実行したい。
- ◆ 改めて自身の接遇に関する視野の狭さを感じた。
- ◆ 70歳を過ぎた今、直せるところと変えられない部分があると思う。

## マナーの5原則

思いやりの心を行動で表すのがマナーです!

- 表情
- あいさつ
- 身だしなみ
- 話し方
- しぐさ・態度

## 受講者募集

# 家事援助 サービス講習

(平成30年度 厚生労働省委託事業)

**受講料無料**

**講習期間** 平成30年8月22日(水)～8月24日(金)

**時間** 午前10時～午後4時

**定員** 15名(応募多数の場合は、「申込動機等

により選考させていただきます)

**受講対象者** ①向日市在住で受講開始日現在60歳以上の方

②講習の全日程に出席できる方

③講習会終了後シルバーでの就業を希望される方

**申込締切日** 平成30年8月8日(水)

(郵送の場合締切日必着)

**申込方法** 「受講申込書」に必要事項を記入し、持参、郵送、又はFAXでお申し込み下さい。

※「受講申込書」は向日市シルバー人材センターにあります。

**講習会場** 向日市民体育館

**申込先** 公益社団法人

向日市シルバー人材センター

〒617-10006

向日市上植野町南開66番地の1

TEL: 932-39987

FAX: 934-8600

**主催**

公益社団法人  
京都府シルバー人材センター連合会



# 交通安全講習会

3月9日(金)向日市福祉会館において、向日町警察署より大西巡査部長を迎えて「高齢者の交通安全について」とのテーマで講習会を開催し、会員23名が受講しました。

今回の講習会では、交通安全についての講義をはじめ、DVD鑑賞や反射神経テストを通じて、交通事故から自分を守るために注意すべきことを再認識しました。

会員の皆様は、就業場所まで自転車で移動することが多く、そのうち



自転車の乗車ルールなど交通安全について再認識しました



反射神経テストを行う参加者 実年齢との差は？

の80%の会員が移動中に危ないと感じたことがあると答えています。

受講後のアンケートでは、「自転車の乗車ルールを改めて理解できた」「一気を引き締めることができた」「後敏性のテストは、いい体験になった」などの感想が聞かれました。

当センターでは、今後も会員の皆様の交通安全意識の高揚を図り、交通安全の未然防止に努めてまいります。

## 交通安全講習会に参加して



上植野町 安藤 繁子

今回、この講習会に出席できて、大変、有意義だったと思います。

日頃から気をつけていても、実際お話しで聞きますと、なるほどと思い、忘れかけていた事もありました。例えば、横断歩道が近くにあるのに、左右を見て渡れそうだと思えば、つい斜めに渡ったり、信号が黄色になっているのに走って渡ってしまう事等です。

自転車保険は、乗る人皆が入るべきだと思います。気をつけていても、いつ、何処で何が起こるか分からないからです。起こってからでは遅いのですから。

私事ですが、子どもが保育所に行っていた3年間だけ、三輪の自転車に乗っていました。元々私は自転車も乗れなかったし、車の免許も何も持っていませんでしたので、特に自転車も必要と思わなかったのですが、子どもの送り迎えにあれば便利だろうと、自転車に乗れない私の

為に主人が三輪の自転車を買ってくれました。運動神経の悪い私は子どもが小学生に上がる頃には、もう三輪自転車には乗っていませんでした。その後から今まで、歩け歩きの毎日を過ごしています。自転車で1度怖い思いをした事があります。

50歳を過ぎた頃、急いでいて、左右を見ずに道に飛び出した瞬間、左の方から自転車が来ていてぶつかりました。一瞬何が起こったのか分からない状態でしたが、前に倒れて胸を打ち、膝を擦りむきました。ぶつかった自転車の人もびっくりしたのか、何も言わずに走り去って行きました。その時は、大事に至らず良かったのですが、今ならきっと骨折していた事でしょう。

自転車は便利で良いのですが、乗る以上、きちんとルールを守って乗ってほしいです。私も左右を見ずに飛び出したのは反省し、そのあとは気をつけて道路を渡るようにしています。

講習会を受けたのは、今回が初めてです。これからも機会があれば受けるつもりです。受けてみたい講習会は、健康に関するものがないですね。

### 自転車保険加入が義務化に！

平成30年4月から自転車利用者の自転車保険加入が義務になりました。

自転車は法律上の車両です。事故を起こした場合は、賠償責任を伴うこと

があります。万が一に備えて、自転車保険に加入しましょう。

詳しくは、

きよつと自転車保険専用コールセンター

(電話0570-001-382)へ

# 清掃スタッフ講習会

7月10日(火)、11日(水)の2日間、向日市民体育館において「清掃スタッフ講習会」を開催し、会員2名を含む市民14名が受講しました。

この講習会は、京都府シルバー人材センター連合会と当センターが共同で、昨年の「家事援助サービスクラス」に続き、日常生活支援事業として開催したものです。

初日は、家庭での清掃のポイントとして、DVDを見ながら掃除の基本を学んだあと、炊事場・シンク・レンジ、風呂・トイレの清掃の実習を行いました。

2日目は、施設清掃の手順とポイントとして、ガラス・鏡の特性と清掃、ダスターモップの使用法、ポリッシャーの操作方法について学びました。

受講した皆さんからは、「清掃のポイントを広く知ることができた」「清掃を本格的に学ぶことができた」「家庭内の掃除、特に風呂場についてもっと知りたい」「清掃講習を受けて人生に研ぎがかけられたような」などの声がありました。



ポリッシャーの操作訓練も行いました



掃除機の取り扱い方など真剣に聞き入る参加者

## 「清掃スタッフ講習」に参加して

上植野町 福富陽子



7月10日・11日の二日間、「清掃」に興味を持ち13人が向日市民体育館に集まりました。

きつかけは、皆それぞれです。一日目は家庭での、二日目は施設での清掃の手

順とポイントということで講義の後に演習があり、家庭の「掃除」と仕事の「清掃」の違いについて考えました。連日の猛暑の中、私達素人の質問に一つ一つ答え、汗だくになりながらも笑顔で丁寧教えてくださる先生方のご指導でとても楽しく学ぶ事ができました。

特に、次々に登場するプロの清掃道具には感心したり、驚いたりの連続です。講義の後の演習ではその道具を各自実際に使わせていただき、床をピカピカに磨くポリッシャーやこぼれたコーヒーマも一瞬できれいにする絨毯洗浄機のバキューム、苔の生えたセメントの土間もあつという間に真っ白にする高圧洗浄機など、その威力を実感しました。

ただ、意外に思ったのは、洗剤などは特別な物でなく普通に使われている台所洗剤などが良いということでした。

ガラスでは、シャンパーというモップを洗剤入りの水で洗い絞って拭き、ワイパーのようなスクイジーで水を搾り取れば、スッキリ透き通ったガラス戸になりびつくりです。これは早速自宅でもやってみようと思います。

さて、私は7月から向日市シルバー人材センターの会員になり、現在は運送会社のデータ入力オペレーターとして週3日2時間ずつ働いています。

今回の講習については、家庭での掃除を通じて興味を持ったのですが、掃除の基本を忘れずどこかでお役に立てると嬉しいのです。

二日間ご一緒に学んだ皆様のご健康と今後のご活躍をお祈りいたします。

また、教えていただいた講師の先生方、お世話いただいたセンターの皆様には本当に感謝しております。ありがとうございました。



# 会員のひろば

## シルバーの名前の由来

上植野町 平 託治

シルバー人材センターの名称はどの様にして生まれたのでしょうか。



先日のシルバー人材センター定時総会で、市長さんの挨拶にもありましたが、高齢者優先座席の色から来ています。

1973年JRR東海営業課長の須田さんが(後に社長→会長、現在は相談役(87歳))JR放れた私鉄に流れた客を何とか取り戻したいと色々考えてました。

これからは、高齢化社会、この高齢者を取り込めばよいのではないかと。高齢者にゆとり座つてもらおう、そのためには一目で高齢者優先座席とわかるよう、シートの色を変えなければならぬ。

JRは赤字で座席シート用の布を買うことができない、そこで各工場にシート用布の残りが無いか問い合わせたところ、浜松工場に新幹線の座席に使った残りがあるとの事で、それを取り寄せましたところ、その布が銀色でした。

1973年の敬老の日まで2ヵ月、残りの布で座席シートを作るも、全部張るには布が少なく、背もたれの部分は普通の布としました。何とか敬老の日には間に合いました。座席のネーミングは、銀色の席ということでした。

シルバーシートとなり、後には、私鉄やバスでもシルバーシートが作られるようになり、シルバーシート⇨高齢者席になり、シルバー⇨高齢者となりました。

英語の辞書にも、1974年は、シルバー⇨銀又は銀色。1984年には、シルバー⇨銀または銀色そして高齢者となりシルバーは高齢者を意味します。

これらのことから、高齢者が働く所はシルバー人材センターとなりました。もし浜松工場に残っていた布の色が黄色だったら、イエローシートでイエロー人材センター、オレンジだったら、オレンジシートでオレンジ人材センター、ピンクだったら、ピンクシートでピンク人材センター。

番組の中でもピンク人材センターは無いだらうと笑っていました。浜松工場に残った布の色が、銀色でよかったです。座席がシルバーシート、高齢者が働く所がシルバー人材センター、素敵な名前です。

(NHK番組「チョコちゃんに叱られる!」より)

## 高校野球に思う

寺戸町 梅村 秀樹

今年も高校野球の京都府予選が始まる。毎年わかさ球場へ観戦に行きます。



私は若い頃から平安高校(今の龍谷大平安高校)が好きで(と言うのも私の40代の頃)近所の友人の息子が平安高校のレギュラーでポジションはライトでしたが、春に一度だけベスト4まで進んだのですが甲子園には行けず卒業しました。それから高校野球が好きになりました。プロ野球とは違いキビキビした動作



というか、チェンジになって戻ってくる時も全速力で帰ってくる、大量点を取られても諦めず必死にボールに食らいついていく態度

は野球に限らず見習うべきだと思いましたが。試合に負けてグラウンドを去る時も応援席に向かって「ありがとうございます」と礼をして帰って行く。その背中に我々観戦者も「来年もガンバレよ」と声をかける。プロ野球にはない光景、又、良さだと思えます。

平安高校は七条大宮にあります。中央市場が近くにあるため市場のおちゃん連中がたくさん応援に来ます。その時は派手なハッピを着て大きなうちわでチャンスが来ると踊り出します。我々も一緒になって凄いいど力でした。試合に勝った時に歌う校歌が大好きでした。優勝した時は最高でした。家族の方の涙を見て自分も感動しました。

### 校歌

紫におう 雲のかなた 希望の星の 燃ゆる  
ところ 目指し羽搏く 若き生命  
燦たり ここにこぞる おお称えよ 称えよ  
たぎる力を

2018年夏は何校が勝ち上がるか? 最近では平安が弱いので心配しています。乙訓や東山や立命館宇治が力ついています。

仕事の合間に応援に行きます。今年甲子園に行くぞー!ガンバレ龍谷大平安高校

会員の  
ひろば

# 私の撮っておきの一枚

『日本の三鳴鳥の1つ! コマドリ』

寺戸町 北川 新造



『笑顔』

森本町 南免羅 博計



上植野町 谷 英夫

『那智滝(なちのたき)』

森本町 津田 晃



『盛夏』

上植野町 末元 修次





# 事務局だより

新しく仲間入りしたみなさん

(地域班別、平成30年1月～7月入会順)

物集女	堀江	誠
寺	戸	河
寺	戸	岸
一	井	重
一	井	夫
今	西	道
今	西	正
中	村	健
中	村	二
森	本	竹
森	本	内
森	本	美
森	本	代
竹	中	增
竹	中	産
鷄	冠	井
鷄	冠	上
鷄	冠	西
鷄	冠	優
上	植	野
上	植	野
上	植	野
上	植	野
小	川	誠
小	川	誠
秋	山	明
秋	山	明
竹	野	政
竹	野	繼
福	富	陽
福	富	子
新	城	貞
新	城	幸
畑	野	友
畑	野	子

向日町堤 美佐子

竹林 義明

岡崎 滋子

## 退会されたみなさん

(地域班別、平成30年1月～7月退会順)

物集女 山村 英雄

河西 八千代

三嶋 誠

山口 賢二

橋本 山治

寺 戸 眞下 晴巳

鈴木 長司郎

松田 博宣

笠谷 平雄

片岡 豊子

山田 和哉

田中 忍

吉川 満

前田 サチ子

村上 禮隆

三宅 由利江

井出 恭代

森 本 香田 勇

竹内 美代

鷄 冠 井 青木 孝志

高橋 久夫

山名 皆栄

上 植 野 平井 清野

山下 孝澄

堀江 アケミ

向日町 白石 正三

## おくやみ

寺 戸 北尾 光弘

寺 戸 篠田 昭次郎

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



上植野町 谷 英夫

## 配分金の改定について

(平成30年4月から)

昨年10月から、京都府の最低賃金が831円から856円に改定されました。

これを受け、当センターにおきましても京都府の最低賃金を考慮し、また、発注者様のご理解を得る中で、会員の皆様への配分金最低単価を平成30年4月から860円(改定前830円)に増額いたしました。今後、会員の皆様の就労条件の向上に努めてまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。

### 履行確認書は速やかに提出箱へ

業務別に提出していただくように、引き出し付の箱を用意しております。

確認書提出の際には、記入間違いや漏れのないようにしてください。

就業後は速やかに提出いただきますよう、ご協力をお願いします。



### 電話の際は、「会員の○○○○です」とフルネームで

センターには発注者や会員のみなさんから毎日たくさん電話がかかります。同姓の方もたくさんおられるので、「○○です」とだけ名乗ってもらっても、どのどなたなのか判別できず、事務の取り違いに繋がることもあります。「会員の○○○○です」とフルネームで伝えてください。

### 今後の行事予定

◆「シルバーの日 ボランティア清掃」

平成30年11月予定

◆「会員親睦研修旅行」

平成30年11月予定

### 会員募集

地域で共に働く仲間を募集しています。会員の皆さまのご近所やお知り合いの方にぜひ声をかけていただき、誘ってみてください。

### 対象となる方

向日市在住の60歳以上で健康・働く意欲ある方

※入会申込みは、随時受け付けしています。詳しくはセンターまでお問い合わせください。



上植野町 谷 英夫

### 会員の就業相談

会員になったが就業の機会が少ない方のために、就業相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

◆ 日程：毎月第3水曜日

◆ 時間：午後2時～5時の間

◆ 場所：センター事務所

### 人事異動のお知らせ

#### 就任

平成30年4月1日付

事務局長 柴崎重信(前事務局長次長)



#### 退任

平成30年3月31日付

小林賢次(前事務局長)

※5年間お疲れ様でした。

### あとかき

暑中お見舞い申し上げます。会員の皆様には、連日暑い中、就業お疲れ様です。

今年の夏は、サッカーのワールドカップロシア大会での日本代表の活躍や、錦織選手が初めてベスト8になったテニスのウインブルドン大会など日本中を熱くさせてくれました。

一方で、大阪北部地震、西日本豪雨、また連日38度を超える猛暑など、自然災害や異常気象が続いており、私たちが暮らしていくうえで、日ごろから災害への備えと安全への意識を持つことがより重要になってきています。

シルバーでの就業におきましても、安全の確保は最優先の課題です。安全は、自分の問題として取り組む、「安全Ⅱ自己管理」という意識を持つことが大切です。

会員の皆様には、これからも自分自身の健康の維持と安全の確保を図りながら、就業していただきますようよろしくお願いいたします。

事務局長	柴崎重信
業務係長	大嶋英夫
業務係中	村岡幹雄
業務係上	片岡法康
庶務係上	田奈津子